

令和3年度 ひぐみ学援隊活動報告

～1年間の活動を振り返って～

新型コロナウイルス感染防止の為に学援隊後期懇談会は中止し、紙面にて報告します。



校章

東汲沢小学校
学援隊隊長 石橋重則

令和4年2月18日



ひぐみマスコット

1. 令和3年度 学援隊活動目標と実績

令和4年2月15日現在

令和3年度の活動

令和3年度、新型コロナウイルス（オミクロン株）感染が拡大し感染症防止対策しながら向き合う1年でした。学援隊の活動は、学校の分散登校、登下校の時間変更、学級の一部休校、各施設の使用制限等もあり可能な範囲で臨機応変に対応し活動しました。活動に際しては学校・PTA校外委員の皆様、地域の皆様のご協力とご支援に感謝を申し上げます。令和4年度も引き続きコロナ感染拡大防止しながらの学援隊活動が予想されます。

令和3年度活動目標と実績

【目標】

→【実績】

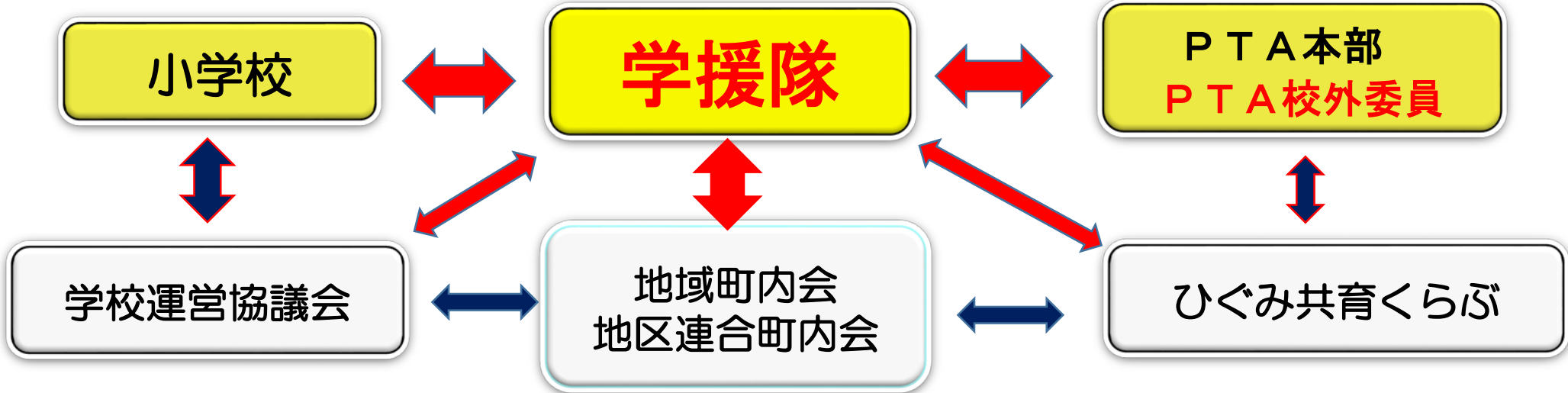
1. 交通事故（登下校中の子ども）
【目標】 0件 → 【実績】 0件
2. 不審者情報・緊急連絡に対する対応（学校・学援隊・地域の連携）
マチコミ登録者を増加とマチコミの有効活用し情報提供。 → 【実績】 不審者情報 0件（令和2年度1件）
3. 登下校見守り中・学習支援時の学援隊員災害
【目標】 0件 → 【実績】 0件
4. 子ども達との交流、地域での見守りを行い安心・安全のまちづくりに貢献しましょう。
→ 【実績】 スクールゾーン安全協議会へ改善事項の提案と子ども達の遊び場含めて危険個所を調査し報告しました。
5. 小学校学習支援要請に可能な限り支援する。（今年もコロナ感染症防止で縮小して支援）
→ 1年生、4年生の交通安全教室支援・2年生の感謝会へ参加、ひぐみフェスティバル安全巡視、個別支援学級との野菜づくり支援・地域の皆さんとグラウンドゴルフの交流会、1年生あきと遊ぼう谷矢部公園引率支援・3年生社会科見学引率支援、4年生宿泊体験・5年生御殿場宿泊体験観光バス駐車誘導支援
6. 健康維持し、元気にあいさつし子ども達から元気をもらいましょう！ → 子どもと達へ元気に挨拶 保育園児や中学生との挨拶、地域住民の方と挨拶し地域交流に寄与。

2. ひぐみ学援隊活動基本方針・体系・歴史について

ひぐみ学援隊活動基本方針

- あくまでもボランティア活動
- 無理せず、できる範囲での活動（体調管理）
- 子どもたちに元気をもらう活動（子どもたちとの元気な挨拶）
- 健康と交通事故に注意して活動
- 自らの健康維持につながる活動（自らのライフスタイル）
- 地域まちづくりに貢献する活動（地域住民との挨拶）（通学路点検）

体系



歴史

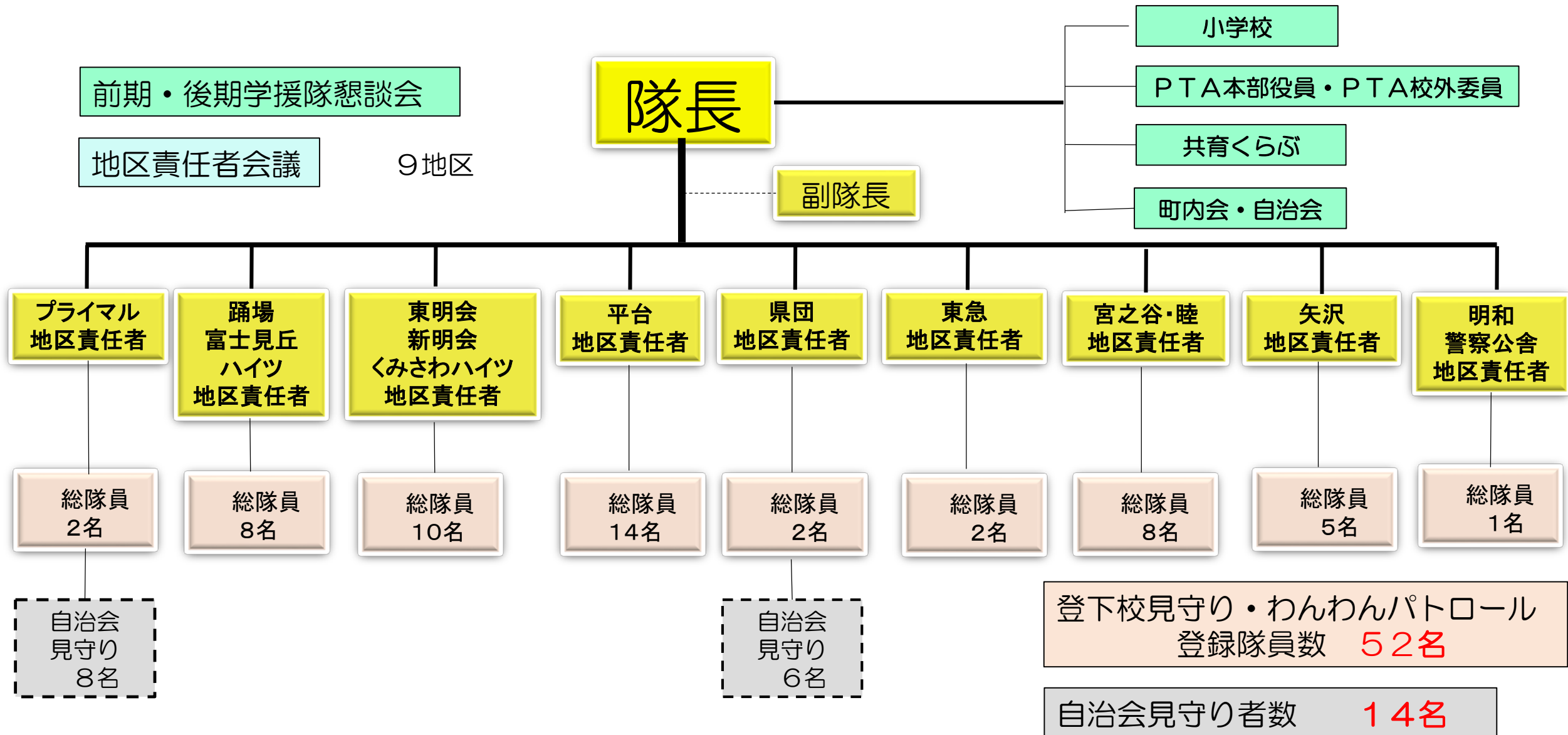
平成18年4月	町内会単位組織で登下校見守り開始
平成20年4月	横浜市発足の学援隊入る 名称を「ひぐみ学援隊」として活動開始
平成30年6月	戸塚警察署、戸塚防犯協会からひぐみ学援隊が感謝状を受賞
令和3年6月	戸塚区安全対策協議会から功労表彰を東明会地区高島氏、平台地区石橋氏が受賞
令和3年8月	戸塚区防犯協会からプライマルシティ自治会見守り隊が感謝状を受賞

ひぐみ学援隊隊長経緯

平成20年～平成22年	清水氏（平台）
平成23年～平成27年	二瓶氏（踊場）
平成28年～令和3年	石橋（平台）

3. 令和3年度ひぐみ学援隊の組織について

令和4年2月1日現在



4. 令和3年度 学援隊登録者数と見守り状況

令和4年2月1日現在

1. 学援隊区分別登録者数

地域と連携した見守り活動を推進

単位：人

区分	登録者数	令和2年度	差異(対前年度)
登下校見守り	31	37	-6
わんわんパトロール	21	23	-2

登下校見守り・わんわんパトロール登録者数が減少

2. 登下校の見守り状況

登校時 **22** 箇所

下校時 **7** 箇所

見守り場所の紹介は、5《活動報告》登下校見守り個所で報告

3. わんわんパトロール

朝、夕方 犬の散歩しながら道路・公園等
こども達を見守りを行っています。



グッズ

わんわんパトロールグッズを
リールに付けてパトロール。

5. 《活動報告》 登下校見守り個所



登下校見守る個所

●
22ヶ所

- ・月曜日の集団登校日は無し
- ・原則として火曜日から金曜日に見守り
- ・曜日で見守り個所を移動もあり
- ・曜日を限定しての見守りもあり
- ・登校時の見守り個所
22ヶ所
- ・下校時の見守り個所
7ヶ所

6. 《活動報告》 令和3年度 登校時間中の交通量調査

学援隊 令和3年12月21日

調査の目的

1. 子供たちの通学時間帯の交通量を 保護者と子ども達が認識し、日常から交通事故防止に努める
2. 交通事故防止対策活動の参考とする。

調査月 : 令和3年11月

調査期間: 11月24日～11月30日

調査台数: 2日間の平均(朝の登校時間帯約の20分)

調査者 : ひぐみ 学援隊

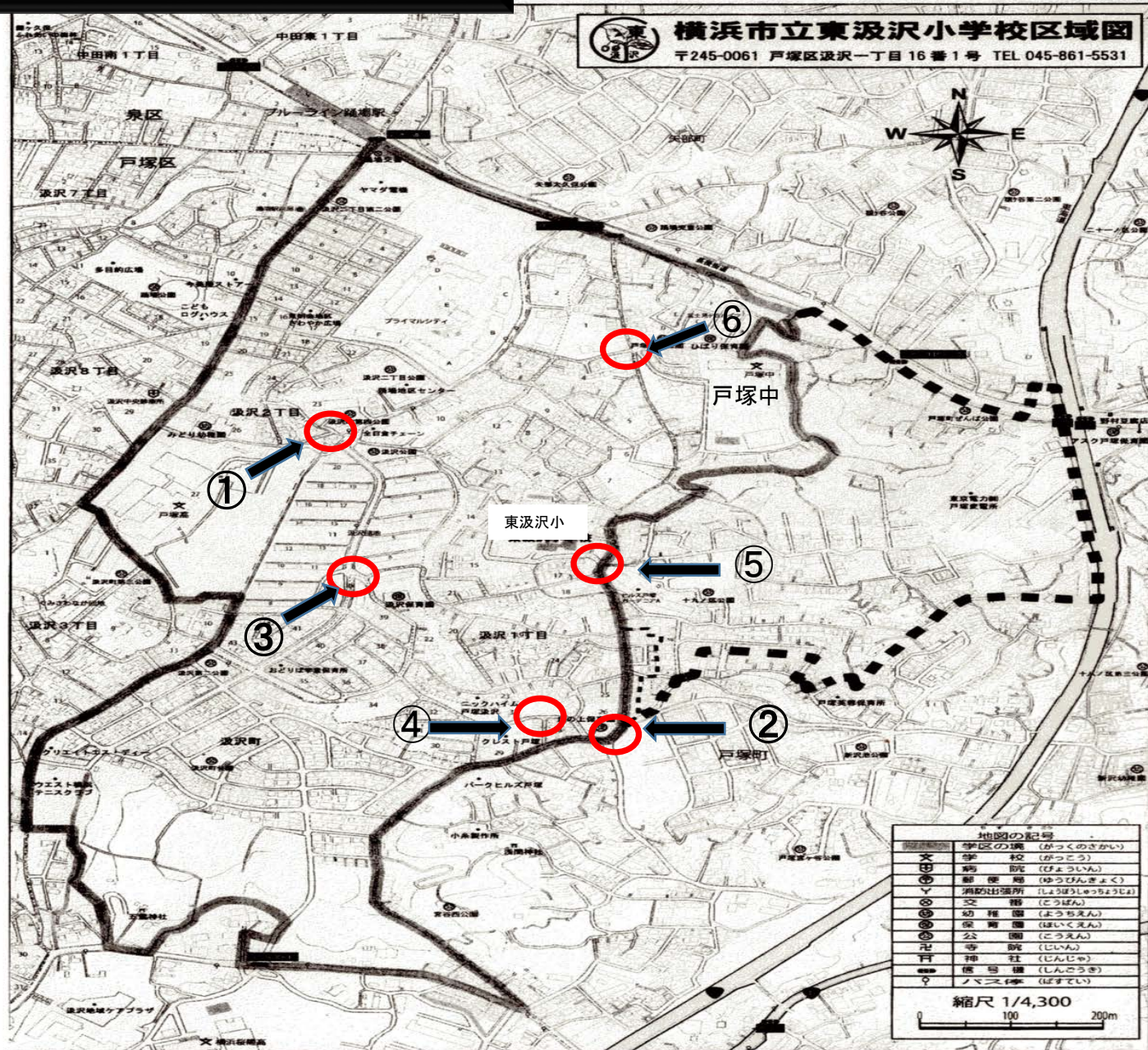
調査箇所: 危険性の高い6ヶ所

	調査場所	台数
①	戸塚高校下県団入口通り	305 (333)
②	丘の上保育園前	167 (142)
③	汲沢保育園入り口	110 (130)
④	丘の上保育園裏門三差路	103 (100)
⑤	101階段前三差路	70 (61)
⑥	戸塚中学校 五差路通り	31 (34)

調査台数: バス、トラック、バイク
自動車、電動自転車含む

() 令和元年

令和2年調査なし



これからも、登下校の交通事故ゼロを継続し、交通事故防止に努める

7. 《活動報告》 学習・行事への支援

7-1 1年生・4年生の交通安全教室の支援 6月9日(水)

活動内容: 1年生歩き方教室・4年生正しい自転車の乗り方教室で学援隊員11名が交通安全教室お手伝い



7-2 社会科見学・生活科授業の引率支援

1



- ・3年生・小谷戸・小野ファーム
令和3年12月7日(水)
- ・社会科見学引率
2名(学援隊1名)
(共育くらぶ1名)

2



- ・4年生野島宿泊体験
令和4年1月13日～14日)
- ・5年生御殿場体験学習
令和3年12月17日～18日)
観光バス駐車誘導交通整理
戸塚高校バス駐車場

3

- ・1年生 生活科
あきとあそぼう
令和3年12月10日(金)
- ・谷矢部公園引率し安全管理
学援隊 2名

7-3 ひぐみフェスタ2021 交通整理・安全パトロールの支援

10月30日(土) 学援隊員が11名参加 正門前の交通整理、小学校周辺を分散パトロール実施

7-4 個別支援学級の「夏・冬野菜を育てよう」で野菜づくりを支援

活動内容: 野菜づくりに学援隊委員が協力しました。苗植え・種まき・収穫に支援を行いました。学援隊員4名参加



7-5 個別支援学級とグラウンドゴルフ交流会の支援

活動内容: 7月20日(火)に個別支援学級のお子どもさんと地域の皆さんがグラウンドゴルフの交流を行いました。



学援隊員5名参加

7-6 2年生から「学援隊員の皆様」感謝の気持ちを伝えよう会が開催

活動内容:12月16日(木) 14時20分～14時30分 校庭にて開催 《学援隊員14名参加》

2年生の子ども達から学援隊の皆さんに感謝のメッセージが寄せられました。又、折り紙等を頂きました。



2年生子供さんが
学援隊に感謝の報告



2年生子供さんから

感謝の折り紙



各クラス代表からメッセージ
を受取り。



2年1組からの感謝のメッセージ



2年2組からの 感謝のメッセージ



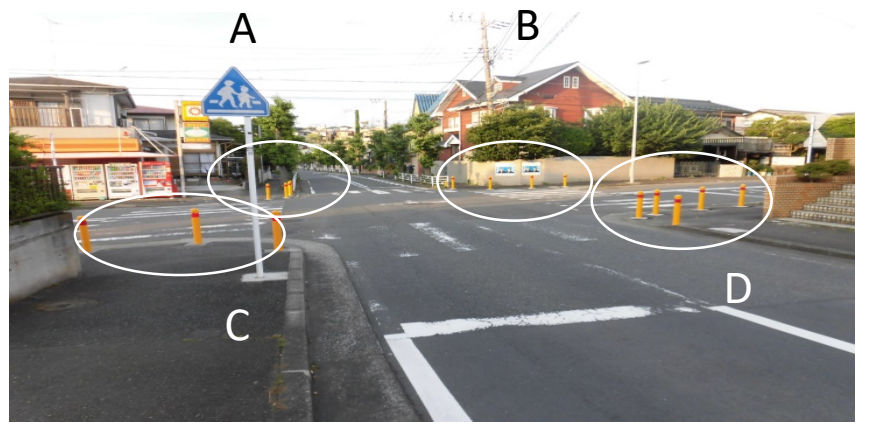
小林 学援隊員から手品披露

8. 活動報告 車止め支柱設置工事完了報告

趣旨: ヤマサキショップ前交差点内交通事故多発
 横断歩道待ちの人身事故防止対策が必要
 対策: 戸塚土木所へ車止め支柱設置を要請(令和2年12月)
 結果: 戸塚土木事務所様が緊急設置工事実施
 令和3年3月~5月末に車止め支柱設置工事完了



車止め支柱



交差点4ヶ所に設置



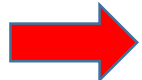
A



B



C

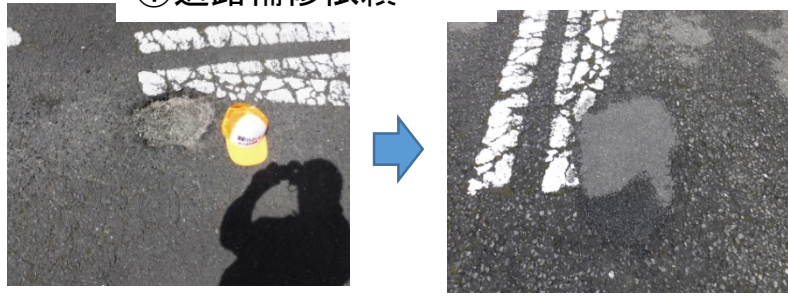


D



9. 活動報告 登下校の安全の為に地域（町内会）活動の事例紹介

① 道路補修依頼



補修前(道路凹み)

補修後

スクールゾーン道路の損傷(凹み)補修依頼
補修依頼数 3ヶ所 (平台町内会から要請)

② のぼり設置

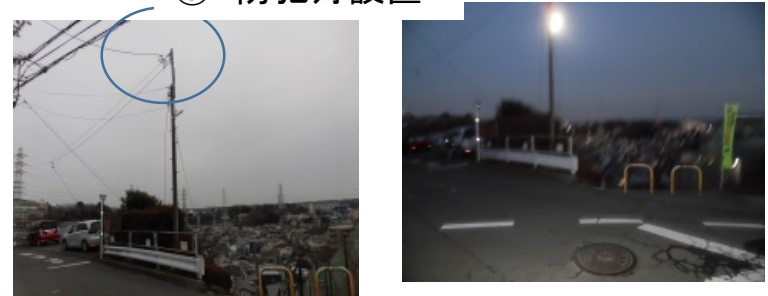


学校周辺に「防犯パトロール実施中」のぼり設置
(年末・年始) (平台町内会)



危険個所に「飛び出し注意」のぼり更新設置(5ヶ所)
(平台町内会)

③ 防犯灯設置



101階段下り口に防犯灯設置
設置申請 (矢沢町内会様)
小学生・地域の101階段利用者から
明るくなって安心と感謝されています。

10. 学援隊員が功労者表彰を受賞



戸塚区安全対策協議会から
通学路での見守りや児童への歩行
指導など、交通安全防止に貢献した
として受賞

丹羽校長へ受賞報告

石橋隊長 丹羽校長 高島様
平台地区 東明会地区責任者

11. 自治会見守り隊が感謝状を受賞



プライマルシティ自治会見守り隊
戸塚区防犯協会から
通学路でのこどもを見守りしながら、
防犯活動に貢献したとして受賞
プライマルシティ自治会見守り隊
隊員数 8名

丹羽校長 小林様
プライマル地区責任者(ひぐみ学援隊)

12. はたふり誘導について注意事項

通学路 はたふり誘導ハンドブック
(横浜市発行) から抜粋

注意事項

1. 自分の身を守る



車道に出ない事が原則、やむを得ず車道に出る場合はバイクに注意

2. 自動車に指示しない



横断旗には自動車を止める強制力はありません

3. 感謝の気持ちを持つ



協力してくれた運転手に、会釈するなど感謝の気持ちを伝えましょう

4. 大型車は止めない



大型車の後続車が前方を確認できずに追い越しての事故につながる

○誘導者の立ち位置

○横断旗の使い方

- ・ 児童を待たせるとき
 - ・ 車にとまってもらうとき
 - ・ 児童を横断させるとき
 - ・ 児童が横断し終わったら

●あわてない

児童がたまってしまっても慌てず行動しましょう。
児童の安全第一でお願いします。

●大きく、はっきりと

緩慢な動作はたいへん危険です。
わかりやすく、大きく、はっきりと行いましょう。

●呼吸をあわせて

二人ひと組で行う場合は、児童が**待っている側**が
主導権を持ち、旗を動かすとき**声で合図**
し呼吸を合わせましょう

終

令和3年度、学援隊隊員の皆様大変ご苦労様でした。

- ひぐみ学援隊と学校・PTA・地域と連携しながら安心、安全なまちづくりに貢献しましょう
- 小学校の教育目標～「学びあい 高めあい まちとともにあゆむひぐみっ子」～の為にこれからも学援隊活動宜しくお願いします。
- 学援隊活動を通じて、子ども達から元気をもらい健康に注意し活動しましょう
- 令和4年度もコロナウィルス感染症予防対策で学校行事や地域行事等の変更が予想されますが、臨機応変に対応しましょう。
- 令和4年度もコロナウィルス感染予防対策を行い、無理せず学援隊活動にご協力願います。